

ケンシロウ「片町」駐車場に

福井 飲酒運転根絶へにらみ

県警と連携した啓発ポスターなどを通じて飲酒運転根絶を訴えている人気漫画「北斗の拳」の主人公ケンシロウが、福井市の繁華街「片町」（順化1、2）周辺のコインパーキング8カ所でも目を光らせている。飲酒したにもかかわらず車を運転するため駐車料金を払おうとする人を思いとどまらせようと、「てめえらに運転する資格はねえ!!」と呼びかけている。（山内道朗）

県警と北斗の拳 コラボ

全国で7400カ所、同市内で150カ所の駐車場を展開する日本システムバンク（同市）の協力を得て福井署が展開している。飲酒運転で摘発される人の中には飲酒前にコインパーキングへ駐車している人もおり、料金の支払い時にケンシロウが飲酒運転防止の「最後のとりで」となる。8カ所はいずれも同社の駐車場。同社は防犯目的で、監視カメラで撮影した

場内の様子を映し出すモニターを精算機に組み込んでいる。このモニターを活用し、ケンシロウのポスター画像や「それでも、あなたは運転しますか」とする署のメッセージなどを30秒の動画で紹介している。同社は今後も、モニターを新設した駐車場で動画の活用を検討する。野坂信嘉社長は「少しでも犯罪や事故がなくなるように協力していきたい」と話した。



ケンシロウのポスターなどが入った動画で飲酒運転根絶を呼びかける精算機のモニター（右上）＝福井市順化2のシステムパーク順化第12駐車場で